



2025年5月9日

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長 兼 最高経営責任者(CEO) トーマス・コウ
(コード番号: 2702 東証スタンダード)

問合せ先: 日本マクドナルド株式会社
取締役執行役員 兼 最高財務責任者(CFO) 吉田 修子
TEL. 03-6911-6000

2025年12月期第1四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の2025年12月期(2025年1月1日~2025年12月31日)の第1四半期(2025年1月1日~2025年3月31日)の連結業績につきまして、以下のとおりご報告いたします。

ハイライト

- 全店売上高は前年同期比で増加、既存店売上高は38四半期連続でプラスを継続
- 全店売上高の増加に加え、店舗オペレーションの効率化により、営業利益は前年同期比で増加
- 全店売上高および営業利益は概ね計画どおりの進捗

(単位: 百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
全店売上高	204,105	214,338	+10,232	+5.0%
売上高	101,369	101,217	-152	-0.1%
営業利益	11,257	11,947	+689	+6.1%
経常利益	11,568	11,848	+279	+2.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,731	7,621	+889	+13.2%

	当第1四半期 前年同期比
既存店売上高	+3.5%
既存店客数	+2.6%
既存店客単価	+0.9%

※ 全店売上高: 直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

※ 既存店売上高: 13ヶ月以上開店している店舗の合計売上高

当第1四半期は、店舗運営コストの上昇が懸念されるなか、引き続きお客様の声を伺い、QSCと利便性の向上に努めるとともに、マーケティングや店舗・人材などへの投資を積極的に行ったことで、全店売上高は前年同期比102億32百万円増加の2,143億38百万円となりました。また、既存店売上高は2015年第4四半期から当第1四半期まで38四半期連続で増加となりました。利益面については、全店売上高の増加に加え、店舗オペレーションの効率化により、営業利益は前年同期比6億89百万円増加の119億47百万円となりました。

2025年2月6日に公表した2025年12月期の通期業績予想に対しては、概ね計画どおりの進捗となっております。今後も、「日本で最も愛されるレストランブランド」であり続けるために、地域に根差したフランチャイズビジネスの強化・拡大を通じて、さらなる成長を目指してまいります。

以 上